



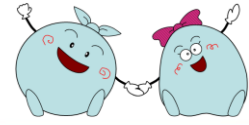
Clean Authority of TOKYO

第 41 号

東京二十三区清掃一部事務組合
公式ホームページ
<https://www.union.tokyo23-seisou.lg.jp>



港清掃工場マスコットキャラクター
はしの介 虹子



令和2年3月21日発行

港清掃工場だより



東京二十三区清掃一部事務組合 港清掃工場
〒108-0075 港区港南五丁目7番1号 Tel. 03 (5479) 5300

延命化工事について

港清掃工場は、平成11年1月のしゅん工以来21年が経過し、プラント機器や建物等の老朽化が目立ってきたため、令和2年度から4年度にかけて大規模に機器の更新をする延命化工事を行うこととしました。

この延命化工事とは、これまで25年から30年としてきた清掃工場の耐用年数を40年程度とすることを目標とし、劣化した機器の更新を中心とした設備の機能回復及び長寿命化を図るものです。

延命化工事の具体的な内容としては、建築関係は建物外壁の補修、エレベータの更新等、プラント関係はボイラ設備、発電設備、電気設備等の更新工事を行います。

延命化工事は安全第一で進めるとともに、周辺住民の皆様には、ご迷惑がかからないよう、職員一同取り組んでまいります。



(参考) 有明清掃工場
延命化工事外壁補修写真

工場見学の一時休止のお知らせ

これまで、港清掃工場では、工場の運営や清掃事業への理解を深めていただくため、見学会を開催し、多くの方々にご来場いただきました。

しかしながら延命化工事の実施に伴い、見学者の安全を確保するため、下記の期間見学を休止します。

ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

■見学休止期間

令和2年4月1日(水)から 5年3月31日(金)まで(予定)

この期間は、港清掃工場の見学は休止をしますが、
延命化工事完了後には、見学の再開を予定しています。

延命化工事と見学の休止については、当組合の公式ホームページ
をご覧ください。



清掃工場のお兄さんとくみちゃん

第44回港清掃工場運営協議会を開催しました

令和2年1月30日(木)に、みなとパーク芝浦で第44回運営協議会を開催しました。当日は、以下の内容について報告を行いました。

- 1 工場の操業状況について
ごみ搬入・灰搬出実績、ごみ焼却実績、炉別稼働実績・予定、操業に係る区民の声対応状況
- 2 環境調査結果について
排ガス、排水、臭気、ごみ性状、ダイオキシン類の各調査結果
- 3 その他

資料は、当組合のホームページで公表しています。



運営協議会の様子

排ガス中のダイオキシン類測定結果

清掃工場では、定期的に排ガス中のダイオキシン類濃度を測定しています。測定結果は、全て法基準値を下回っています。最新の測定結果は以下のとおりです。



1号炉	0.00000029	ng-TEQ/m ³ N	(令和元年11月20日測定)
2号炉	0.0000010	ng-TEQ/m ³ N	(令和元年9月19日測定)
3号炉	0.00000030	ng-TEQ/m ³ N	(令和元年10月15日測定)

注：法基準値は、1 ng-TEQ/m³N

- ※ m³N(ノルマル立方メートル)は、0℃、1気圧の標準状態における気体の体積を表します。
- ※ ng(ナノグラム)は、10億分の1グラムの質量を表します。
- ※ TEQ(毒性等量)とは、ダイオキシン類の量を最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシンの毒性に換算した値です。
- ※ 排ガス中のダイオキシン類の値は、酸素濃度12%換算値です。

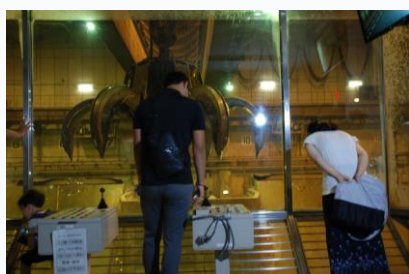
その他の環境測定結果は、当組合のホームページで公表しています。

夏休み個人見学会を開催しました

令和元年8月17日(土)に、夏休み個人見学会を開催しました。

普段の見学では入れない「ごみクレーン制御室」や「煙突室」に案内し、多くの方々が興味深く見学していました。また、工場の汚水処理のしくみを、分かりやすい実験でご覧いただきました。

見学に参加された方には、クレーンを背景とした記念撮影写真やリサイクル色鉛筆、当工場オリジナルのクレーンキーホルダーをプレゼントしました。



ごみクレーン制御室見学



煙突室見学の様子



実験の様子見学の様子